



平成 26 年 12 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社リアルビジョン
代 表 者 名 代表取締役社長 沼田 英也
(コード番号 6786 東証二部)
問 合 せ 先 取締役管理部長 斉藤 順市
(TEL : 03-6277-8031)

株式会社D S Cによる過年度法人税等の計上及び

当社からの役員派遣に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社D S C (以下「D S C」といいます。)は、東京国税局による査察調査を受け、下記のとおり修正申告をいたしましたので、お知らせいたします。また、今後の内部統制強化を目的とした当社からD S Cへの役員派遣に関し、詳細が決定いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 過年度法人税等の内容

平成 26 年 11 月 21 日付「株式会社D S Cの株式追加取得に伴う子会社化に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、東京国税局による当社連結子会社であるD S Cに対する平成 22 年 7 月期から平成 25 年 7 月期までの課税年度を対象とした査察調査 (以下「当該調査」といいます。)に関し、今般、下記のとおり修正申告をいたしました。当局からの指摘につきましては、見解の相違する部分もありましたが、同社として改善すべき点もあると判断し、この度、指摘事項に基づく修正申告書を提出したものです。なお、引き続き当該調査は継続予定です。

当社が平成 26 年 11 月 4 日付にて取得いたしましたD S C株式につきましては、株式評価算定において本件修正申告に伴う過年度法人税額の概算額を織り込んで算定しております。

主な指摘事項については次のとおりです。

- ・ 広告事業に関する仕入原価のうち、平成 25 年 7 月期計上としていた部分について、一部損金として認められないと指摘を受けたもの
- ・ 広告事業に関する売掛債権の譲渡による譲渡損を計上していたところ、損金として認められないと指摘を受けたもの

本件修正申告により、法人税額 276 百万円、消費税額 18 百万円を納付いたします。また、上記指摘事項に関しては重加算税の対象となる可能性があります。

なお、平成 26 年 7 月期につきましては、上記税務当局の指摘を踏まえて税務申告を実施いたしま

したので、財務数値に変更はございません。

2. 業績への影響

D S Cにおける本件過年度法人税につきましては、当社連結前の事業年度を対象としているため、D S C子会社化に伴う負ののれんに織り込んで計上する見込みではありますが、当該金額については精査中であり、金額が確定次第速やかにお知らせいたします。

3. 役員の派遣

今後の内部統制強化を目的として、D S Cに対し以下のとおり取締役及び監査役を派遣いたします。なお、就任につきましては平成 26 年 12 月 15 日開催予定のD S C臨時株主総会を経て正式に決定される予定です。

| D S Cにおける役職 | 氏名 | |
|-------------|---------|---------------|
| 取 締 役 | 沼 田 英 也 | (当社代表取締役) |
| 社 外 取 締 役 | 平 川 良 治 | (税理士) |
| 社 外 取 締 役 | 後 藤 栄 一 | (弁護士) |
| 社 外 取 締 役 | 池 田 晃 司 | (公認会計士) |
| 社 外 監 査 役 | 松 浦 健 司 | (当社社外監査役 税理士) |

当社グループといたしましては、今回の事態を真摯に受け止め、再発防止に努めるとともに、更なる内部統制の強化とコンプライアンス教育の徹底に取り組んでまいります。

以 上